

使用前にこの説明書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう保管してください。

第2類医薬品



へバスフト プラス®

乾燥性皮膚治療薬

販売名：
へバスフトプラス

かきむしり
前に♪

かきむしり乾燥肌のための こだわり処方

1

乾燥肌修復成分へパリン類似物質を配合！

保湿

血行促進

抗炎症 +

かき跡の修復にも着目

へバスフトプラスは乾燥肌修復成分としてへパリン類似物質を配合しています。ロート製薬は成分候補の中からへパリン類似物質を選び出し、かきむしり乾燥肌の方が悩みがちなかき跡を修復しながらかゆい乾燥肌に効く処方を実現しました。

さらに 肌修復を助けるパンテノールを配合

乾皮症の肌をうるおいで満たし、ダメージを受けた肌のバリア機能を修復、健康な肌へ導きます。

2

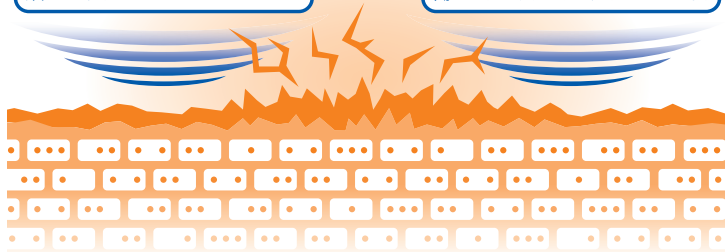
作用機序が違う2つのかゆみ止め成分を配合！

クロタミトン

温感神経に働き、かゆみを素早く鎮めます。

ジフェンヒドラミン

かゆみの原因物質「ヒスタミン」の働きをブロックし、かゆみを止めます。



乾燥肌が進行した「かきむしり乾燥肌」は、温度変化やわずかな刺激でもかゆみが起きやすくなります。特に身体が温まる以下のような場面では「へバスフトプラス」のご使用がおすすめです。



お風呂上がり



就寝時



暖房の季節

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の人は使用しないでください。

1. 出血性血液疾患(血友病、血小板減少症、紫斑病など)の人
2. わずかな出血でも重大な結果をきたすことが予想される人
(血液凝固抑制作用を有し出血を助長するおそれがある)
3. アトピー性皮膚炎の人
(軽い症状であっても医師の下で適切な治療を受ける必要がある)



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (3) 湿潤やただれのひどい人
- (4) 医師からアトピー性皮膚炎と診断されたことのある人

2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれ、乾燥感、刺激感、熱感、ヒリヒリ感、紫斑

3. 5～6日間使用しても症状がよくなりえない場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

効能・効果 かゆみを伴う乾燥性皮膚(老人・成人の乾皮症、小児の乾燥性皮膚)

用法・用量 1日1～数回、適量を患部に塗布してください。

[用法・用量に関連する注意]

- (1) 小児に使用させる場合には保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (2) 目に入らないようご注意ください。万一、目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (3) 外用にのみ使用してください。

成分・分量 ヘパリン類似物質…0.3%、パンテノール…1%、

ジフェニヒドラミン…1%、クロタミトン…5%

添加物として、流動パラフィン、ワセリン、グリセリン、ステアリン酸グリセリン、パルミチン酸イソプロピル、セタノール、ポリオキシエチレンセチルエーテル、ステアリルアルコール、ベヘニルアルコール、ジメチルポリシロキサン、カルボキシビニルポリマー、コレステロール、N-(ヘキサデシロキシヒドロキシプロピル)-N-ヒドロキシエチルヘキサデカナミド、パラベン、エドト酸Na

保管及び取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しいところに密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かないところに保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わる)
- (4) 使用期限(外箱に記載)を過ぎた製品は使用しないでください。

お問い合わせ先；お客さま安心サポートデスク

この商品をお使いになってのご意見・ご要望、またご不満な点などをお聞かせいただけませんか。「あなたに伝えたい」サポートデスクです。

東京:03-5442-6020 大阪:06-6758-1230

受付時間 9:00～18:00(土、日、祝日を除く)

ロート製薬株式会社
大阪市生野区箕西1-8-1

402231201